

令和3年度部局運営方針実績

都市づくり部

運営方針

持続可能なまちづくりと道路ネットワークの充実

都市づくり部は、本市が魅力ある都市として持続、発展していくため、第5次総合計画、都市計画マスタープランに示された集約連携都市を目指します。

また、道路・橋梁・公園・公営住宅などの都市インフラ施設の適正な管理、整備、長寿命化に努めるとともに、市民の大切な移動手段である公共交通の維持・充実に努め、市民が安全で安心して暮らせるまちづくりに取り組みます。

【重点施策とめざす方向】

持続可能なまちづくりの推進

新型コロナウイルス感染症等の影響により激減した公共交通を維持するため、地域公共交通計画を踏まえ、再構築に向けた取組みを推進します。

また、空家等対策計画に基づき、転入定住促進に向けた住宅政策事業を推進するとともに、良好なまちの形成に向け、都市計画の策定を進めます。



【実績】

目標どおり達成

・公共交通の再構築に向けた取組み
コロナ禍の影響により、令和4年3月で廃線となる南海バス小深線石見川系統において、令和4年度からの自家用有償旅客運送による地域バスの運行及び乗合タクシーの試行を地元とともに検討し、地域の特性とニーズに応じた運行形態に再構築しました。

・転入定住促進に向けた住宅政策の推進
空家等対策計画に基づき、地域と連携して、空き家空き地売買等相談会を開催し、空家等の流通促進に努めるとともに、近居同居促進マイホーム取得補助制度についても、想定を上回る申請件数があるなど、転入定住促進に向けた住宅政策事業を展開しました。

・良好なまちを形成するための都市計画の策定
中間見直しの時期である都市計画マスタープランにおいて、上位計画や関連計画との整合を図ると同時に新たな課題等に対応するため、見直しの検討を行い、良好なまちの形成に努めました。

道路ネットワークの充実と道路基盤の整備

市域活性化に寄与する道路ネットワークの充実に努めるため、大阪南部高速道路の事業化促進や堺アクセス道路の整備促進に取り組めます。

また、交通安全対策や道路基盤整備などにより道路環境の充実に努めます。



ほぼ目標どおり達成

・広域幹線ネットワークの促進

中期的な構想としては、大阪河内長野線の延伸及び堺方面へのアクセス道路整備、長期的な構想としては、大阪南部高速道路の事業化に向けた啓発活動や関係機関への要望活動などを行いました。

・道路環境の充実

市道清水地藏寺線においては、離合も困難な狭隘道路を安全に通行できるよう、拡幅工事を行いました。

まちの発展に向けた活性化事業の推進

まちの活性化を図るため、小山田西地区、上原・高向地区などにおいて、計画的なまちづくりを誘導し地域価値を高める取組みを推進するとともに、都市拠点においては中心市街地の活性化事業の実施に向けて取組みます。



ほぼ目標どおり達成

- ・地域の実情にあわせた土地利用の促進
小山田西地区においては、事業化に向けた機運醸成を図るため、役員会や全体勉強会等の運営及び土地利用計画（素案）作成業務の実施を行い、地元組織である活性化協議会の支援を行いました。
- ・上原・高向地区においては、都市計画及び農用地除外等関係機関との協議を実施し、土地区画整理組合設立に向けた支援を行いました。
- ・中心市街地活性化の推進
河内長野駅前平面駐車場用地の活用に向けた具体的な取組の検討に必要な土壌汚染調査及び地積測量などの業務を実施し、中心市街地活性化に向けた取組みを行いました。

インフラ施設の計画的な維持管理

インフラ施設である道路、橋梁、トンネル、公園施設を安全・安心に利用できるよう、長寿命化計画に基づき、計画的な維持管理に取組みます。
今後のインフラ施設の包括的な維持管理手法の検討を引き続き進めます。



ほぼ目標どおり達成

- ・道路・橋梁・トンネルの計画的な維持管理
利用者が安全かつ安心して利用できる道路施設を目指し、計画的な修繕を行いつつ適正な維持管理を行いました。
- ・インフラ施設維持管理手法の検討
業務内容の整理や先進事例の確認など、官民連携の手法について検討を行いました。
- ・公園・緑地の計画的な維持管理
長寿命化計画に沿って、烏帽子形公園の展望台の改修及び寺ヶ池公園の八つ橋（ショウブ園）、園路灯の改修等を行いました。